



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社アイリックコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 7325 URL <https://www.irrc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝本 竜二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 相原 尚昭 TEL (03)5840-9551
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期第3四半期 | 5,666 | 30.0 | 358 | 175.2 | 389 | 184.8 | 223 | - |
| 2023年6月期第3四半期 | 4,359 | 13.5 | 130 | △56.2 | 136 | △55.6 | 1 | △99.1 |

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 223百万円 (-%) 2023年6月期第3四半期 1百万円 (△99.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年6月期第3四半期 | 26.85 | - |
| 2023年6月期第3四半期 | 0.20 | - |

(注) 当第3四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年6月期第3四半期 | 4,723 | 3,532 | 74.1 |
| 2023年6月期 | 4,498 | 3,614 | 79.7 |

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 3,501百万円 2023年6月期 3,586百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年6月期 | - | 0.00 | - | 15.00 | 15.00 |
| 2024年6月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 2024年6月期（予想） | - | - | - | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,524 | 25.3 | 371 | 97.8 | 377 | 94.0 | 151 | 845.1 | 18.34 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規1社（社名）株式会社ライフアシスト、除外1社（社名）－

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年6月期3Q | 8,708,000株 | 2023年6月期 | 8,708,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年6月期3Q | 500,667株 | 2023年6月期 | 88,467株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年6月期3Q | 8,312,907株 | 2023年6月期3Q | 8,681,548株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年7月1日から2024年3月31日まで)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い、景気は緩やかな回復傾向にあります。その一方で、中東地域情勢を契機とした資源・原材料価格の上昇や円安による物価上昇、世界的な金融引き締めがもたらす影響等に対して、引き続き注視していく必要があります。

このような外部環境の下、当社は「人と保険の未来をつなぐ～Fintech Innovation～」という企業テーマを掲げ、保険分析・販売支援におけるプラットフォームとしての事業展開を推進しております。また、独自開発した『保険IQシステム[®]』、『ASシステム』、『AS-BOX』及び『スマートOCR[®]』を活用し、システムユーザーの更なる拡大を目指しております。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

・保険販売事業

直営店部門は、『保険クリニック[®]』のイメージキャラクターである向井理さんを前面に出したWeb広告やSNSなどを継続して活用し、顧客層をターゲット化した効率的なWeb広告などの施策を引き続き実施いたしました。広告宣伝費の投下先としては、屋外広告からWeb広告へ更にシフトしました。その結果、Webからの来店予約数は増加し、既存店における新規来店件数は過去最高を更新するなど、新規来店件数が前年同期比14.3%増と好調に推移しました。さらに既存顧客の再来店件数については、前年同期比54.0%増と大幅に伸長しました。また、子会社である株式会社ライフアシストについては、保険募集人の新規採用者が大幅に増加したことにより、当初予想を大幅に上回り好調に推移いたしました。この結果、売上高は前年同期比を上回りました。

法人営業部門は、前年度に新規案件及び既存顧客の大型追加契約があったことにより、当第3四半期の売上高は前年同期を下回りました。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は3,396,364千円(前年同期比38.2%増)、セグメント利益は447,616千円(同160.1%増)となりました。

・ソリューション事業

FC部門は、3月末のFC店舗数が198店舗となりました(当第3四半期では、2店舗オープン、4店舗クローズ、2店舗直営化)。店舗数は減少しましたが、Web広告からの送客が大幅に増加したため増収いたしました。今後も、①新規リクルート活動の強化、②既存代理店への追加出店の提案、③店舗運営指導要員の派遣という施策を実施し、他業界からの新規参入企業への支援と取り込みを行っていきます。

AS部門は、ASシリーズのユーザーID数が12,403IDと堅調に推移しました。今期の施策でもあるロボアドなどの新たなソリューションの拡販として、ふくおかフィナンシャルグループ3銀行へのOEM提供、新規ソリューションの開発では、法人証券分析機能をリリースするなど、施策の取り組みも順調に進んでおります。さらには地方銀行への導入は堅調に推移しており、銀行の導入数は39行となりました。また金融機関向けに販売を強化しているAI-OCRのOEM提供も好調に推移し、大幅な増収となりました。引き続き、大手保険会社や地方銀行・企業代理店向けのプロジェクトも複数継続しており、具体的な導入に向けての検討が進んでおります。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は1,576,947千円(前年同期比17.6%増)、セグメント利益は403,561千円(同15.9%減)となりました。

・システム事業

子会社である株式会社インフォディオは、官公庁関連提供会社へのOEM提供、大手企業、金融機関やソリューション事業と連携した生命保険会社など、『スマートOCR[®]』関連の大型の新規受託開発が好調に推移し増収となりました。『スマートOCR[®]』に加え、電子帳簿保存クラウドサービス『DenHo[®]』や新サービスの『brox』についても多くの問い合わせを頂いております。今後も当社グループの業績を牽引することが期待できます。一方で、営業強化のための人財確保を継続的に行っており売上原価並びに販売費及び一般管理費が増加いたしました。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は692,847千円(前年同期比23.2%増)、セグメント損失は2,887千円(前年同期はセグメント利益105,200千円)となりました。

(注)『スマートOCR』とは、AI(人工知能)を搭載し、ディープラーニング技術(深層学習、人間が自然に行うタスクをコンピュータに学習させる機械学習の手法の一つ)を活用した、非定型帳票対応の次世代型光学的文字認識システムです。

(注) 『DenHo^o』とは、紙文書をスキャン、またはスマホで撮影しアップロードすると、AIが文書の文字を認識・データ化して保存、文書内のキーワードで検索・閲覧できる電子帳簿保存法に対応したクラウドサービスです。

(注) 『box』とは、紙文書をAI-OCRでテキストデータ化し、PDFや画像データに加えExcel・Word・PowerPointなどのOffice系ドキュメントも横断的に全文検索ができるエンタープライズサーチです。

販売費及び一般管理費につきましては、人員増による人件費の増加、店舗数増に伴う支払手数料等の増加から、当第3四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費は4,086,127千円（前年同期比15.1%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高5,666,159千円（前年同期比30.0%増）、営業利益358,776千円（同175.2%増）、経常利益389,440千円（同184.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益223,226千円（同12,969.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,623,164千円となり、前連結会計年度末に比べ208,126千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が126,144千円、その他の流動資産が191,799千円減少し、売掛金及び契約資産が60,631千円増加したことによるものであります。固定資産は2,099,857千円となり、前連結会計年度末に比べ432,284千円増加いたしました。これは主に無形固定資産が397,958千円、保証金が17,948千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,723,022千円となり、前連結会計年度末に比べ224,157千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,083,693千円となり、前連結会計年度末に比べ220,969千円増加いたしました。これは主に未払金が141,493千円、未払費用が47,730千円及び未払法人税等が31,226千円増加したことによるものであります。固定負債は107,258千円となり、前連結会計年度末に比べ85,343千円増加いたしました。これは主に長期借入金が84,000千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,190,951千円となり、前連結会計年度末に比べ306,312千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,532,070千円となり、前連結会計年度末に比べ82,154千円減少いたしました。これは利益剰余金が96,306千円、自己株式が180,913千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.1%（前連結会計年度末は79.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、第3四半期にソリューション事業における大型契約の受注による売上増、並びに直営店舗エリアにおいて再開発に伴う受取補償金が発生し営業外収益を計上したため、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益が想定を上回って進捗しておりますが、通期連結業績予想につきましては、第4四半期において、全社的な人的投資、保険販売事業及びシステム事業において来期以降の更なる事業成長に向けた先行投資を検討しているため、2023年8月14日付「2023年6月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表した通期連結業績予想を据え置きとしております。なお、今後の業績動向に応じて、業績予想に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,600,833 | 1,474,689 |
| 売掛金及び契約資産 | 892,500 | 953,131 |
| その他 | 391,685 | 199,886 |
| 貸倒引当金 | △53,728 | △4,542 |
| 流動資産合計 | 2,831,291 | 2,623,164 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 219,858 | 246,374 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 56,883 | 427,020 |
| ソフトウェア | 517,731 | 513,781 |
| ソフトウェア仮勘定 | 56,709 | 101,634 |
| その他 | 41,304 | 28,150 |
| 無形固定資産合計 | 672,629 | 1,070,587 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 133,481 | 133,481 |
| 保証金 | 439,729 | 457,678 |
| 繰延税金資産 | 95,123 | 83,790 |
| その他 | 106,749 | 156,344 |
| 貸倒引当金 | - | △48,400 |
| 投資その他の資産合計 | 775,085 | 782,895 |
| 固定資産合計 | 1,667,573 | 2,099,857 |
| 資産合計 | 4,498,864 | 4,723,022 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 111,495 | 73,976 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 22,000 |
| 未払金 | 207,300 | 348,794 |
| 未払費用 | 75,183 | 122,914 |
| 未払法人税等 | 70,600 | 101,826 |
| 契約負債 | 243,164 | 179,218 |
| 株主優待引当金 | 10,061 | 3,551 |
| 賞与引当金 | 13,130 | 16,186 |
| その他 | 131,788 | 215,225 |
| 流動負債合計 | 862,724 | 1,083,693 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 84,000 |
| 繰延税金負債 | — | 803 |
| その他 | 21,915 | 22,455 |
| 固定負債合計 | 21,915 | 107,258 |
| 負債合計 | 884,639 | 1,190,951 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,354,780 | 1,354,780 |
| 資本剰余金 | 1,300,498 | 1,300,498 |
| 利益剰余金 | 1,119,895 | 1,216,202 |
| 自己株式 | △189,009 | △369,923 |
| 株主資本合計 | 3,586,165 | 3,501,558 |
| 非支配株主持分 | 28,059 | 30,512 |
| 純資産合計 | 3,614,225 | 3,532,070 |
| 負債純資産合計 | 4,498,864 | 4,723,022 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 4,359,441 | 5,666,159 |
| 売上原価 | 680,508 | 1,221,255 |
| 売上総利益 | 3,678,933 | 4,444,904 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,548,575 | 4,086,127 |
| 営業利益 | 130,357 | 358,776 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 227 | 201 |
| 受取賃貸料 | 21,116 | 16,322 |
| 受取保険金 | 557 | - |
| 受取補償金 | - | 23,825 |
| 助成金収入 | 1,935 | 2,638 |
| その他 | 494 | 2,587 |
| 営業外収益合計 | 24,330 | 45,575 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 79 | 484 |
| 賃貸収入原価 | 17,216 | 13,049 |
| その他 | 644 | 1,376 |
| 営業外費用合計 | 17,941 | 14,911 |
| 経常利益 | 136,747 | 389,440 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 241 | 1,526 |
| 減損損失 | - | 3,463 |
| 投資有価証券評価損 | 43,000 | - |
| 特別損失合計 | 43,241 | 4,989 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 93,506 | 384,450 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 105,062 | 149,023 |
| 法人税等調整額 | △13,264 | 12,135 |
| 法人税等合計 | 91,798 | 161,159 |
| 四半期純利益 | 1,708 | 223,291 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | - | 65 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,708 | 223,226 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,708 | 223,291 |
| その他の包括利益 | | |
| その他の包括利益合計 | - | - |
| 四半期包括利益 | 1,708 | 223,291 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,708 | 223,226 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | 65 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。